

山梨県地域福祉支援計画目標値一覧

掲載場所	項目	項目の内容	今回計画		目標値設定の考え方
			現況値 (H25末)	目標値 (H31末)	
第1-4	コミュニティソーシャルワーカー養成研修(小地域生活課題解決事業研修)受講者	県社会福祉協議会が市町村社会福祉協議会職員を対象に、地域のなかで社会福祉を実践する人材(コミュニティソーシャルワーカー)の資質と専門的力量的向上、地域住民とのネットワーク化を図るための研修の受講者数(累計)	54人	225人	市町村社会福祉協議会職員(管理職員、ホームヘルパー、施設職員を除く)450人(H25年度末)のうち、5割の職員を受講させる。
第2-1	福祉人材センターのあっせんによる就職人数	福祉人材センターに求職の登録をした人のうち、あっせんにより就職した人数	82人/年	115人/年	H37に必要となる介護人材はH24の1.4倍であるため、H23～25の3年間の平均就職者数(82人)の1.4倍の人数を毎年就職させる。
第2-1	社会福祉士及び介護福祉士の登録者数	社会福祉士及び介護福祉士の試験に合格し、公益財団法人社会福祉振興・試験センター(厚生労働大臣の指定登録機関)に、社会福祉士、介護福祉士としての登録を受けた人数(累計)	9,127人	9,996人	H37に必要となる介護人材はH24の1.4倍であるため、H31においてはH24(8,330人)の1.2倍とする。
第2-2	社会福祉事業従事者研修の受講者数	社会福祉に関わる業務に従事する者を対象に、キャリア形成を図るための現任者研修の受講者数(累計)	4,585人	5,155人	H37に必要となる介護人材はH24の1.4倍であるため、H31においてはH24(4,296人)の1.2倍の人数を受講させる。
第3-1	福祉サービス第三者評価事業受審施設率	サービスの質の向上や利用者の福祉サービスの選択に資するため、事業者の提供する福祉サービスの質を公正・中立な第三者機関が、専門的かつ客観的な立場から評価する福祉サービス第三者評価事業受審施設の割合	2.6%	3.6%	H21からH26の社会福祉施設の増加割合に基づき、H31の社会福祉施設を1,973施設と見込み(H26、1,746施設の1.13倍)、30施設のうち1施設以上を受審させる。